

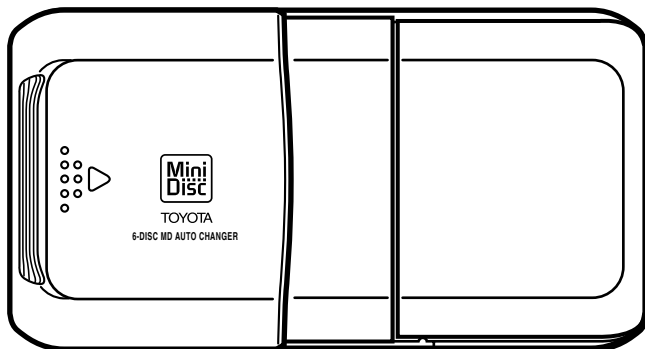
トヨタ純正

3-224-428-11(1)

MDチェンジャー

トヨタ品番：86270-51011
86270-50150
86270-50160

取扱書



保証書別添

お買い上げいただきましてありがとうございます。



■ この取扱書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとは、後日お役に立つこともありますので、必ず保存してください。



■ 保証書(別添)はお買い上げの販売店で記入内容をご確認のうえ、お受け取りになりこの取扱書とともに大切に保存してください。

トヨタ自動車株式会社

このたびは**トヨタ純正** MDチェンジャーをお買い上げいただきましてありがとうございます。この取扱書では安全にご使用いただくため、特にお守りいただきたいことなどを次のマークで表示しています。

 注意	<p>注意事項を守らないと、事故につながったり、ケガをしたり、MDチェンジャーを破損するなどのおそれがあります。</p>
 <small>禁止</small>	<p>行為を禁止する記号です。</p>

お車や本機のために必ず守っていただきたいことや、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。

 アドバイス	<p>お車や本機の故障、破損を防ぐために守っていただきたいこと 本機が故障したときにしていただきたいこと</p>
 知識	<p>知っておくと便利なこと 知っておいていただきたいこと</p>

目次

使用上のご注意	3
ミニディスクを入れる	6
ミニディスクを取り出す	7
ミニディスクを聞く	8
MDチェンジャーコントロール操作について	8
主な特長	9
主な仕様	9
故障とお考えになる前に	10
保証書とアフターサービス	裏表紙

使用上のご注意

いつまでも良い状態でご使用いただくためにお守りいただきたいこと。

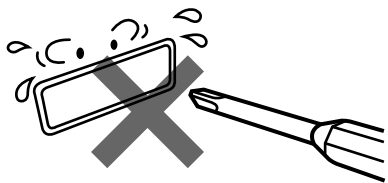
⚠️ 注意

走行中の操作は安全運転に支障がないように十分注意して行ってください。

取り扱いについて

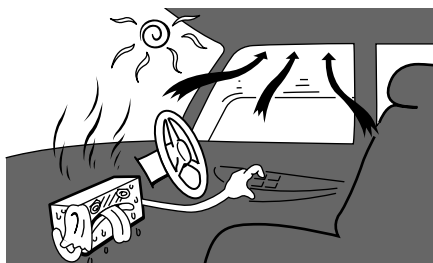
ミニディスク挿入口には他のものを絶対に入れないでください

MDチェンジャー内部は精密な構造になっています。異物は故障の原因となりますので、ミニディスク以外は絶対に入れないでください。



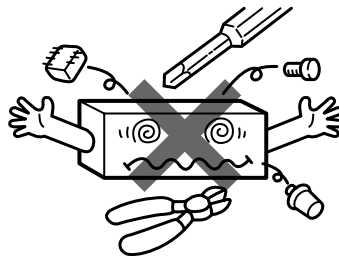
車内温度にご注意

窓を閉めきった自動車を直射日光下に放置すると、車内は相当な高温になります。高温になると、内部を保護する回路が働いてMDチェンジャーが作動しなくなります。このようなときは、窓をあけて車内の温度を下げてからご使用ください。



ご自分での分解や調整は絶対におやめください。

MDチェンジャー内部は精密な構造になっています。万一不具合が生じた場合には、お買い上げの販売店にご相談ください。



バッテリーあがりにご注意

車のキーを「ACC」の位置で長時間MDチェンジャーを起動することは避けてください。バッテリーあがりを起こしエンジンの始動ができなくなります。



内部に水や異物を落とさない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、お買い上げの販売店にご相談ください。



禁止

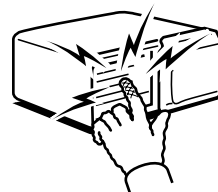


ミニディスク挿入口に手を入れない

内部で手をはさまれ、けがの原因となることがあります。



禁止



次のページへつづく

使用上のご注意(つづき)

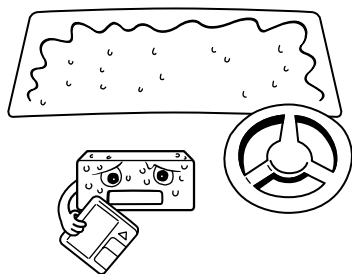
音とびについて

- 悪路走行などで激しく振動した場合、音とびをすることがあります。また、ごくまれに録音機との互換性により音とびすることがありますので、この場合は録音機のメーカー名と機種名をご確認のうえ、ミニディスクとともにお買い上げの販売店にお持ちください。
- ミニディスクにキズや汚れなどがあると、音とびをしたりノイズ音が出ることがあります。

結露について

寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、MDチェンジャー内部にも露(水滴)が生ずることがあります。この場合、音がとんだり、再生が停止したりすることがあります。

このようなときはミニディスクを取り出して、しばらく放置しておけば、正常に作動するようになります。

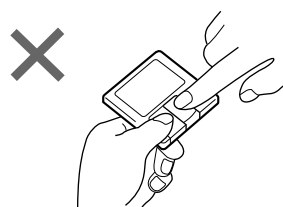
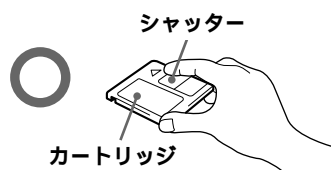


MD(ミニディスク)の取り扱いについて

ミニディスク自体はカートリッジに収納されていて、ゴミや指紋を気にせず手軽に取り扱えるようになっています。ただし、カートリッジのよごれやそりなどが、誤作動の原因になることもあります。いつまでも美しい音で楽しめるように次のことにご注意ください。

ミニディスク内部に直接手を触れない

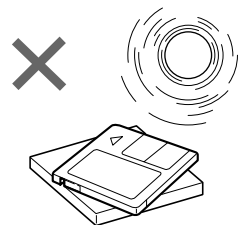
シャッターを手であけないでください。無理にあけるとこわれます。



置き場所について

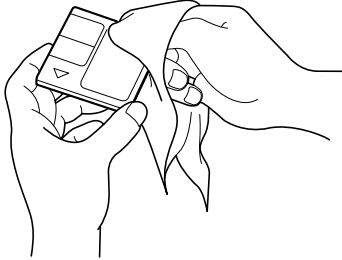
直射日光が当たるところなど温度の高いところ、湿気の多いところには置かないでください。

特に夏季、直射日光下で窓を閉め切った車のシート、ダッシュボードの上などはかなり高温になりますので、絶対に放置しないでください。



定期的にお手入れを

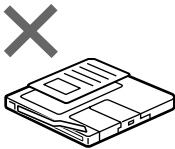
カートリッジ表面についたホコリやゴミなどを乾いた布でふき取ってください。



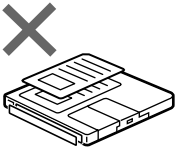
ラベルを貼るときのご注意

ラベルは、カートリッジに正しく貼られていないと、ミニディスクがMDチェンジャーから取り出せなくなることがあります。

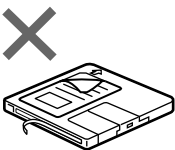
- 指定の場所に貼ってください。



- 重ねて貼らないでください。

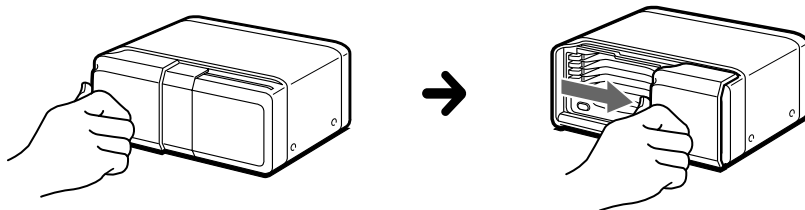


- ラベルがめくれたり、浮いているときは新しいラベルに貼り換えてください。



ミニディスクを入れる

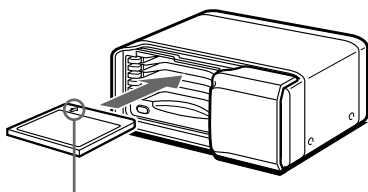
1 「カチッ」と音がするところまでドアを開けます。



ドアが開くと約1分間、内部照明が点灯し、その後約5秒間点滅します。

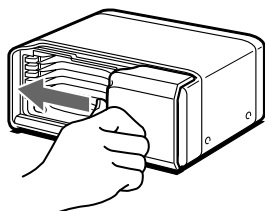
けがの原因となりますので、MDチェンジャーの内部に手を入れないでください。

2 「カチッ」と音がするところまでミニディスクを入れます。



レーベル面を上にし、矢印の向きに入れる

3 「カチッ」と音がするところまでドアを閉めます。



必ずドアを閉めてください。

ホコリやゴミが入ると、内部の光学系のレンズが汚れて音とびの原因となります。

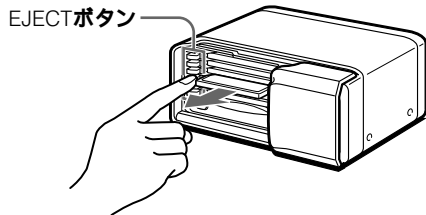
また、異物が中に入ると故障の原因となります。



ミニディスクを入れてドアを閉めたときや、CD・カセット・FM/AM電子チューナーをリセットしたときは、MDチェンジャーが自動的に作動して、ミニディスクの情報を読み取ります。すべてのミニディスクの情報を読み終わると停止します。

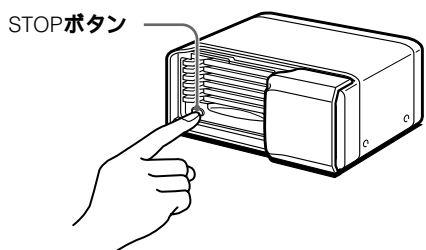
ミニディスクを取り出す

EJECTボタンを押します。



再生をしていないミニディスクはいつでも取り出すことができます。

再生位置にあるミニディスクを取り出すにはSTOPボタンを押します。



ミニディスクが取り出し位置に戻ります。つづいてEJECTボタンを押し、ミニディスクを取り出します。

再生中のミニディスクおよび再生位置にあるミニディスクは、この方法で取り出せません。



アドバイス

- ミニディスクを2枚以上取り出すときは、上のディスクから1枚ずつ取り出してください。
- ミニディスクが再生中や読み取り中で取り出し位置にないときは、EJECTボタンを押さないでください。

ミニディスクを聞く

操作は工場装着オーディオで行います。

表示が「 MD 」になるまでDISCボタンを押します。

詳しくは車両の取扱書をご覧ください。

再生中に他のミニディスクを選ぶと、再生中の曲の音量が下がり、ミニディスクが換わります。

MDチェンジャーコントロール操作について

標準装着のオーディオで、MDチェンジャーコントロール機能付きの機種は、DISCボタンを押すとMDチェンジャーコントローラーとして使用することができます。



知識

MDチェンジャーにディスクがはいっていない場合は動作しません。

下表にもとづいて、MDチェンジャーを操作することができます。

操作項目	ボタン記号	操作要領
MD(DISC)選択	(∨ DISC ∨) 1 2	• ディスクボタン ∨ または ∨ を押し、お好みのMD(DISC)を選びます。
頭出し(TRACK)		• トラックボタン ∨ または ∨ を押し、ディスク内のお好みの曲番を選びます。
早送り		• 早送りボタン ∨ または ∨ を「ピッ」という音がするまで押し続け、ディスク内のお好みの部分を選びます。
スキャン再生 (曲頭約10秒間連続再生)	(SCAN) 4	• 全DISCスキャン → スキャンボタンを「ピッ」という音がするまで押し続け、マガジン内の全ディスクのスキャン再生をします。 • DISCスキャン → スキャンボタンを1回押し、現在選択中のディスクのスキャン再生をします。
繰り返し再生	(RPT) 5	• DISCリピート → リピートボタンを「ピッ」という音がするまで押し続け、現在選択中のディスクを繰り返し再生をします。 • 1曲リピート → リピートボタンを1回押し、現在お気に入りの曲を繰り返し再生をします。
ランダム再生	(RAND) 6	• 全DISCランダム → ランダムボタンを「ピッ」という音がするまで押し続け、マガジン内の全ディスクからランダムに選曲します。 • DISCランダム → ランダムボタンを1回押し、現在選択中のディスクからランダムに選曲します。

()内の表示は数字ボタンの上にある液晶表示を表します。

主な特長

- ミニディスクの出し入れがより簡単なダイレクトイン方式です。
- 連続再生中は、ミニディスクの交換待ち時間無しとなります。
- MDチェンジャーのドアに連動して内部照明が点灯し、夜間の操作性が向上します。

主な仕様

型式	ミニディスクデジタルオーディオシステム
周波数特性	20Hz ~ 20,000Hz
ワウ・フラッター	測定限界以下
SN比	85dB以上

電源部、その他	
消費電流	300mA(ミニディスク再生時最大値) 1000mA(メカニズム動作時最大値)
使用温度範囲	- 20 ~ + 65
本体寸法	176 × 83 × 161mm (幅/奥行き/高さ)
質量	約1.1Kg

本機はドルビーラパトリーズの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。

本機の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

故障とお考えになる前に

症状	原因	処置
ミニディスクが入らない。	すでに別のミニディスクが入っている。	EJECTボタンを押して、ミニディスクを出してください。
	ミニディスクの入れる方向を間違えている。	ラベル面の矢印の方向に入れてください。
ミニディスクを入れても音が出ない	データ用ディスクまたはブランクディスクを入れている。	音楽用ディスクまたは音楽が録音されているディスクを入れてください。
ミニディスクを入れても出てきてしまう。	録音していないミニディスクを入れようとしている。	録音済のミニディスクを入れてください。
	ミニディスク不良。	別のミニディスクを入れてください。
動作しない。	車両の電源スイッチが入っていない。	車両のキーを「ACC」または「ON」の位置にしてください。
音がとぶ。	結露している。	ミニディスクをとりだして、しばらく放置してください。
ミニディスクが出てこない。	ディスク不良。	お買い上げの販売店にご相談ください。
再生しない。	MDチェンジャーの周囲が高温になっている。	しばらく放置してください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの販売店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

「故障とお考えになる前に」の項を参考にして、故障かどうかお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げの販売店にご相談ください。

保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。